

シックハウス（室内空気汚染）問題に関する検討会開催要領

平成12年4月 設置
令和5年9月 全部改正

1. 目的

化学物質による室内空気汚染について、国内外の情報及び最新の科学的知見を評価するとともに、必要に応じて室内濃度指針値の設定・見直しの検討及び標準的測定方法の検討等を行う。

2. 検討項目

- (1) 化学物質による室内空気汚染に関する国内外の情報の収集及び検討
- (2) 室内濃度指針値の設定・見直しの検討
- (3) 室内空気中の化学物質の標準的測定方法の検討
- (4) その他、本問題に関して取り組むべき課題及び取組方針の検討 等

3. 構成員

- (1) 本検討会は、別紙の構成員により構成する。
- (2) 本検討会に座長を置き、委員の互選によりこれを定める。座長（座長が出席できない場合においては座長が指名した者）は、議長として、検討会の議事を整理する。
- (3) 本検討会は、必要に応じて、構成員以外の有識者等を参考人として招致することができる。

4. 検討会の運営

- (1) 本検討会は、厚生労働省医薬局長が構成員等の参集を求めて開催する。
- (2) 本検討会は、知的財産権等に係る事項を除き原則公開するとともに、議事録を作成し、構成員等の了解を得た上で公表する。
- (3) 本検討会の庶務は、厚生労働省医薬局医薬品審査管理課化学物質安全対策室が行う。
- (4) 本検討会は、原則として年に1回程度開催する。ただし、座長が必要と認める場合にはこの限りではない。
- (5) その他、本検討会の運営に関し必要な事項は、座長が検討会の了承を得て、その取り扱いを定める。

(別紙)

シックハウス（室内空気汚染）問題に関する検討会
構成員名簿

東 賢一	関西福祉科学大学健康福祉学部福祉栄養学科 教授
井上 薫	国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター 安全性予測評価部 第一室長
香川 聡子	横浜薬科大学薬学部環境科学研究室 教授
鍵 直樹	東京工業大学環境・社会理工学院建築学系 教授
酒井 信夫	国立医薬品食品衛生研究所生活衛生化学部 第一室長
坂部 貢	千葉大学予防医学センター 特任教授
神野 透人	名城大学薬学部衛生化学研究室 教授
田辺 新一	早稲田大学創造理工学部建築学科 教授
角田 正史	防衛医科大学校医学教育部衛生学公衆衛生学講座 教授
中井 里史	横浜国立大学大学院環境情報研究院 教授
平林 容子	国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター センター長

(敬称略、50音順)